

5-2. 年度をまたぐ再履修

履修登録した年度に単位修得できなかった科目は、翌年度以降、再度各自が再履修登録して学習することができます。

年度が変わると教科書、講義概要、レポート課題、試験範囲、学習用プリント等が変更となることがありますので、年度をまたぐ再履修の際は、必ず講義概要を確認して下さい。

(1) 再履修科目の授業形態

履修登録する年度に開講されている授業形態の中から選択してください。

前年度以前に履修していた授業形態と同じである必要はありません。

ただし、インターネットメディア授業や面接授業で再履修する場合、学期毎に受講申込に応じてあらたに受講料がかかります。前年度までに一度受講料を支払っていても再度納入が必要となります。

重要

(2) 学習の継続

- ・レポート合格の持ち越し

平成21年度以降に合格したレポートは、学籍がなくなるまで有効です。

- ・実習課題提出の持ち越し

平成21年度以降に提出した実習課題は、学籍がなくなるまで有効です。ただし、「システム設計演習（平成26年度までの提出分）」「プログラム言語Ⅰ」「サーバ構築演習」は対象外です。

なお、インターネット提出の実習課題は、提出した学期に受験申込をしなかった場合、および受験許可を得られなかった場合は持ち越し対象外となります。

レポートおよび実習課題の持ち越しについては… P.38
「Ⅳ. 授業形態・成績 7. レポート合格および実習課題提出の持ち越し」参照

- ・科目等履修生・特修生の学習の継続

科目等履修生や特修生は、在籍を継続した場合にのみ再履修の取り扱いとなり、レポート合格・実習課題提出持ち越しの対象となります。継続をせずに再び新規に科目等履修生や特修生となる場合は、すべて新規履修となります。

(3) 正科生BのIPメディア授業の再履修

正科生BがIPメディア授業での再履修を希望する場合は、所属する教育センターに相談してください。教室の収容人数により、IPメディア授業を受講できない場合があります。その場合は、他の授業形態で再履修してください。

6. 履修モデルコース

6-1. 履修モデルコースの概要

卒業要件カリキュラム（'05）には、学生が学習目的に応じた科目を選択しやすいようにする目的で、履修モデルコースを設けています。

以下に、各モデルコースの概要を記しますので、学習目的に合った科目を選択する際の参考としてください。

履修モデルコースについては、本学においてコース登録などは一切行いません。また、卒業時に特別な資格が得られるわけではありません。あくまで、履修科目を選択する際の「指針」となるものです。単位修得にあたり、修得していない主要科目があっても卒業可能です。

6-2. 主に経営関連科目を学ぶモデルコース

(1) 「経営管理システムスペシャリスト」モデルコース

経営環境のグローバル化、高度情報通信技術の普及、規制緩和の進展によって、企業の生き残りをかけた市場競争は日々その厳しさの度合いを深めている。こうしたなか、企業経営者は、日常的に的確かつ迅速な意思決定を行わなければならない。「経営管理システムスペシャリスト」コースでは、最新の経営理論をはじめとする幅広い経営知識の学習を通して、21世紀の経営者に求められる高度な経営判断能力の養成を目指していく。

(2) 「e-ビジネススペシャリスト」モデルコース

経営環境の構造的変化は、現代の多くの企業に過去の成功体験に根ざした知識体系では解決できない問題をもたらし、産業、企業、マーケットにパワーシフトを生起させた。規模の拡大が企業の成長を意味していた時代は終焉し、新たな知識と情熱に満ちあふれたベンチャービジネスが輩出している。「e-ビジネススペシャリスト」コースでは、「時間」と「空間」の制約から解放された21世紀型ビジネスに必要とされる経営知識の学習を通して、現代の企業家に求められるアントレプレナーシップの養成を目指していく。

(3) 「グローバルビジネススペシャリスト」モデルコース

経営環境のグローバル化、高度情報通信技術の普及、規制緩和の進展の結果、今日、想像を超える規模の巨大な世界市場が出現している。企業の資金、原材料、人材をはじめとする経営資源の調達も、もはや、国レベル、地域レベルではなく、地球レベルで、最適な組み合わせを考えなければ、市場競争に勝ち残っていくことができない。「グローバルビジネススペシャリスト」コースでは、ビジネスの国際的な広がりに対応する知識と技術を学び、インターナショナルに活躍できるビジネススペシャリストを目指す。

モデルコースの主要科目一覧は、ポータルサイト「無限大キャンパス」で確認してください。

6-3. 主に情報関連科目を学ぶモデルコース

(1) 「情報技術基礎」モデルコース

パソコンの初心者や今までパソコンを活用したことのなかった人で、これから仕事や趣味に積極的にパソコンを活用していきたい人、また、基礎からもう一度学びたいと考える人のためのコース。コンピュータを扱ったことのない人でも、企業で必要とされるWordやExcelの演習からシステム設計やデータベース、プログラミングの基礎までを無理なく学びながら、様々な業種で幅広く活躍できる人材を育成する。

(2) 「情報テクニカルスペシャリスト」モデルコース

日々変化し、高度化する情報社会から要望されている技術者を育成する。システムの開発やマルチメディア利用技術、ネットワーク活用技術など幅広い技術を基礎から習得していく。ビジネスシーンにおいてはソリューションを提供したり、日常の中では、コンピュータを自由に操り、それをコーディネートできる人材を育成する。

(3) 「情報システム開発スペシャリスト」モデルコース

企業内におけるシステム開発のプロジェクトリーダーとして、また、技術者としては、企業のニーズを汲み取りコンピュータシステムを設計するSE、データベースを活用した企業情報システムを構築するエンジニアとして活躍できる人材を育成する。日々変化する社会環境、経済環境、組織に対して、情報活用技術をタイムリーに提案できるビジネスマン、ビジネスパートナーとして企業に信頼される人材を育成する。

(4) 「健康情報」モデルコース

高齢社会の到来にともない国民の健康増進への関心は高い。特にがんや糖尿病・肥満などの生活習慣

に関連した疾病についての情報は新聞、インターネットなどのメディアから数多く配信され、これらの情報を正しく理解し、実践することが求められている。

本コースでは、解剖学や生理学など基礎医学、医療制度や福祉介護制度に関連した社会医学、さらにがんや生活習慣病などの臨床医学まで幅広い医学医療情報を学ぶことができる。また、疾病の予防、健康寿命の延伸には食の重要性が指摘されている。さらに「食と健康」をテーマにした講義内容を取り入れ、健康に関する情報を網羅的に学習するとともにICTの活用も含めたコースとなっている。

モデルコースの主要科目一覧は、ポータルサイト「無限大キャンパス」で確認してください。

7. 教材の購入

7-1. 教科書の申込

- (1) 教材申込書類の入手
郵送にて配布します。

- (2) 申込のタイミング
期限はありませんが、申込忘れのないよう履修登録と同時に行うことをお勧めします。履修登録をしても、教材申込をしなければ教科書は購入することができません。

- (3) 申込先
教科書は市販本を使用します。
申込先は本学通信教育部ではなく、本学指定の書店になります。**指定書店（紀伊國屋書店北海道営業部）へ直接申し込んでください。**

教科書は一般の書店でも取り扱っているものがあります。本学指定書店以外で独自に購入する場合は、ポータルサイト「無限大キャンパス」の「講義概要」から該当科目を検索し、教科書の「書名」「著者」「発行所」を確認の上、購入してください。独自に購入した場合、理由によらず交換等の申し出には応じられません。

紀伊國屋書店 北海道営業部

〒060-0005

北海道札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55 3F

TEL. 011-251-7841

FAX. 011-261-8548

※申込後の不明な点は、直接書店に確認してください。

市販本教材の申込状況は次のサイトで確認できます。

<http://hiu.xerga.com/>

※紀伊國屋書店の店頭では対応できません。

平成30年度授業科目一覧

※「iメディア」は「インターネットメディア」の略称です。

科目名(サブタイトル)	単位数	学科別カリキュラム			平成30年度 授業形態						担当教員	備考			
		経営N	S情報	情報数理専攻	前期			後期							
					印刷	面接	iメディア	印刷	面接	iメディア					
教養科目	心理学 ～ここと行動のしくみを探る～	2	○	○	○	○				○			稲田 尚史(非常勤)		
	哲学 ～人間と世界について考える～	2	○	○	○	○	○			○	○		三浦 洋		
	物理学の基礎 ～物質とエネルギーから自然を考える～	2	○	○	○	○				○			○	穴田 有一	
	基礎生命科学 ～「生命」という小宇宙のしくみを知る～	2	○	○	○	○				○				居弥口 大介(非常勤)	
	ミステリを読む ～ミステリで知る文学の見方～	2	○	○	○	○	○				○			諸岡 卓真	
	サステイナビリティ学 ～地球と共に生きる～	2	○	○	○	○				○				横山 隆(非常勤)	
	モチベーションの科学 ～人のやる気はどこから来るのか?～	2	○	○	○	○				○				金間 大介(非常勤)	
	情報を食べる ～おいしさの秘訣は"情報"～	2	○	○	○	○				○				奥村 昌子	
	メディア・リテラシー入門 ～真実を読み取る力～	2	○	○	○	○				○				伊東 正剛(非常勤)	
	ヘルスリテラシー入門 ～医療や健康について正しい情報 と知恵を身につけ、病気から体を守りましょう～	2	○	○	○	○				○			○	西平 順	
	健康科学 ～心身共に元気に生きる方法～	1	○	○	○	○				○				山本 哲二	
	健康とスポーツ ～健康とスポーツの探求～	1	○	○	○	○				○					
	海外事情(アメリカ編)	2	○	○	○									Simon Thollar	
	海外事情(中国編)	2	○	○	○									玉置 重俊	
海外語学・文化研修(中国大連編)	1	○	○	○									田中 英夫		
外国語科目	英語Ⅰ(初級英語読解) ～日常会話に役立つ表現をマスターしよう～	2	○	○	○	○				○			C.Mclarty		
	英語Ⅱ(初級英会話) ～中高で習った英語を 英会話で使いましょ!～	2	○	○	○	○		○	○				○	Simon Thollar	
	英語Ⅲ(中級英語読解) ～知られざるアメリカの今～	2	○	○	○	○	○			○	○			竹内 典彦	
	英語Ⅳ(中級英会話) ～英語でよく出る言葉の 色々な使い方を覚えましょ!～	2	○	○	○	○				○			○	Simon Thollar	
	英語Ⅴ(実用英語) ～イデオムで英語のコミュニケーションを楽しもう～	2	○	○	○	○				○				C.Mclarty	
	初級中国語 ～中国語ビギナーのための入門ガイダンス～	2	○	○	○	○		○	○				○	田中 英夫	

教職に関する科目

授業科目	単位数	平成30年度 授業形態								担当教員	備考			
		前期				後期								
		印 刷	面 接	I P メ デ ィ ア	i メ デ ィ ア	印 刷	面 接	I P メ デ ィ ア	i メ デ ィ ア					
教職の意義等に関する科目	教職概論	2	○					○				河井 由佳(非常勤)		
教育の基礎理論に関する科目	教育原理	2	○					○				中村 正巳		
	教育心理学	2	○					○				佐藤 公治(非常勤)		
	教育制度論	2	○					○				高島 裕美(非常勤)		
	教育社会学	2	○					○				尾川 満宏(非常勤)		
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程論	2	○					○				椿 達		
	情報科教育法 I	2	○					○				櫻田 昭夫(非常勤)		
	情報科教育法 II	2	○					○				櫻田 昭夫(非常勤)		
	商業科教育法 I	2	○					○				阿部 諭(非常勤)		
	商業科教育法 II	2	○					○				阿部 諭(非常勤)		
	数学科教育法 I	2	○					○				林 雄一郎(非常勤)		
	数学科教育法 II	2	○					○				林 雄一郎(非常勤)		
	数学科教育法 III	2	○					○				林 雄一郎(非常勤)		
	数学科教育法 IV	2	○					○				林 雄一郎(非常勤)		
	数学科教育法 V	2	○					○				林 雄一郎(非常勤)		
	道德教育の理論と実践※1	2	○					○				日下部 憲一(非常勤)		
	特別活動論	2	○					○				真鍋 孝徳(非常勤)		
教育の方法と技術	2	○					○				椿 達			
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導	2	○					○				五浦 哲也		
	進路指導	2	○					○				椿 達		
	学校教育相談	2	○					○				中村 正巳		
教育実習	教育実習 I	1	○					○				中村 正巳		
												椿 達		
												五浦 哲也		
	教育実習 II	2	○						○				中村 正巳	
													椿 達	
													五浦 哲也	
教育実習 III	2	○						○				中村 正巳		
												椿 達		
												五浦 哲也		
教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2						○				中村 正巳		
												椿 達		
												五浦 哲也		

※1) 高等学校教諭一種免許状を申請の際は、「教科又は教職に関する科目」の単位となります。

教科又は教職に関する科目

授業科目	単位数	平成30年度 授業形態								担当教員	備考		
		前期				後期							
		印 刷	面 接	I P メ デ ィ ア	i メ デ ィ ア	印 刷	面 接	I P メ デ ィ ア	i メ デ ィ ア				
特別支援教育論※2	2	○						○				五浦 哲也	

※2) 教職課程カリキュラム13以前の学生が履修する場合の分類は、法定科目「教育の基礎理論に関する科目」になります。